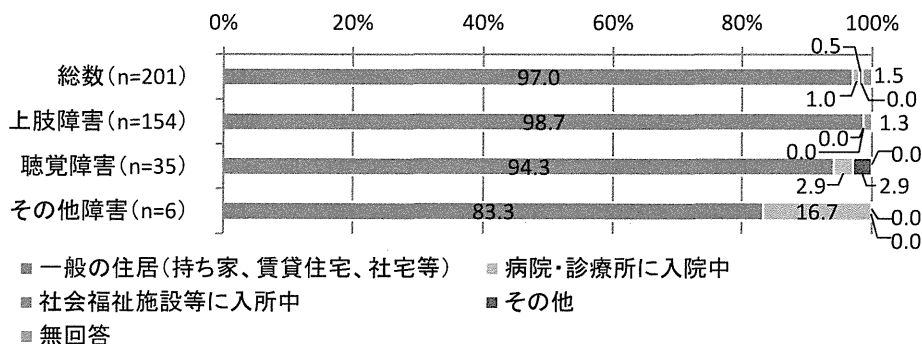


### (3) 住居の種類

問3 あなたのお住まいの住居の種類を記入してください。

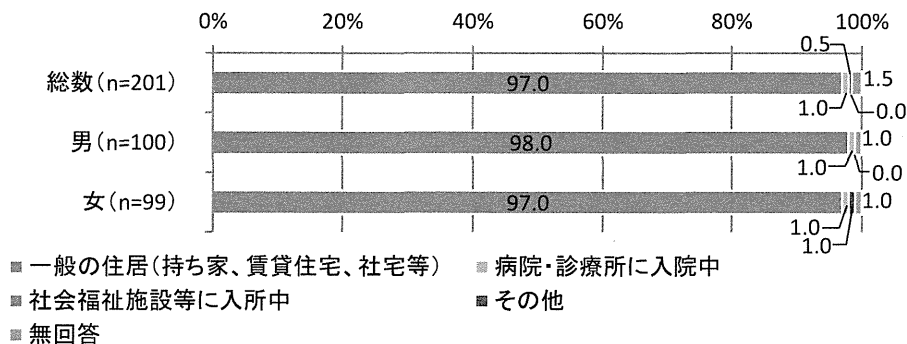
- 住居の種類は、全体で見ると、「一般の住居」が97.0%とほとんどを占めている。
- 障害種別で見ると、上肢障害の98.7%、聴覚障害者の94.3%が「一般の住居」であり、全体とほぼ同様の比率である。
- 性別で見ると、男性の98.0%、女性の97.0%が「一般の住居」であり、全体とほぼ同様の比率である。
- 世帯類型別で見ると、単身世帯の96.7%、親とのみ同居世帯の95.6%、その他世帯の98.4%が「一般の住居」となっており、全体と同様の比率である。

図表 9 住居の種類；障害種別

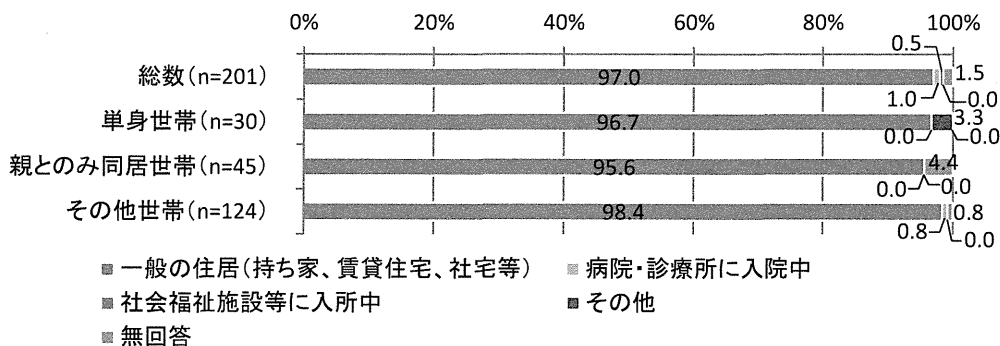


P<0.01 \*\*

図表 10 住居の種類；性別



図表 11 住居の種類；世帯類型別

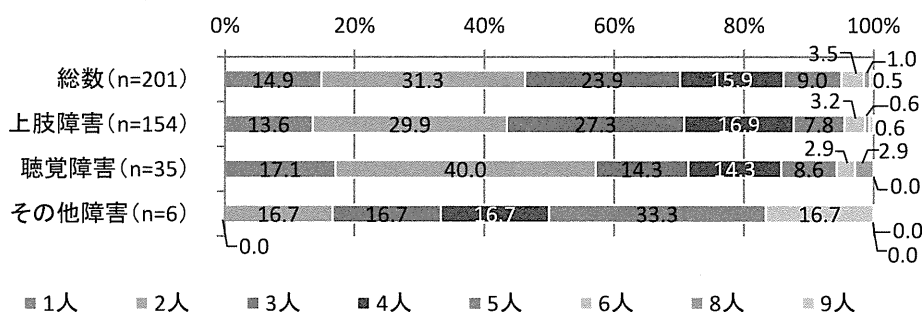


#### (4) 世帯構成

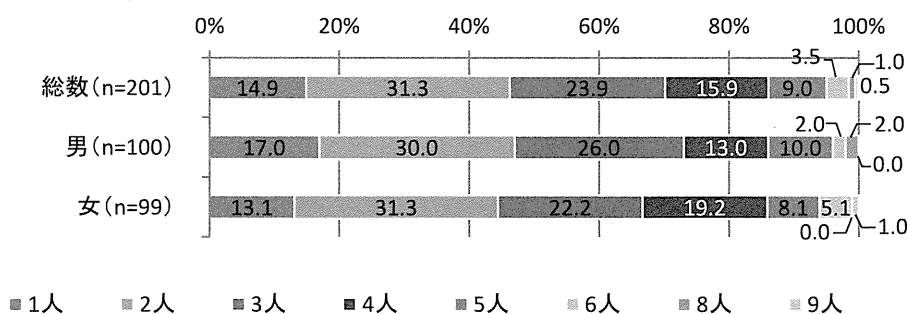
問 4 あなたの世帯で、ふだん一緒にお住まいで、生計を共にしている方（世帯員）は、あなたを含めて何人ですか。（一時的に不在の方を含みます。）

- 世帯構成は、全体で見ると、「2人世帯」が31.3%と最も多く、次いで「3人世帯」が23.9%、「4人世帯」が15.9%である。
- 障害種別で見ると、上肢障害では「2人世帯」が29.9%と最も多く、次いで「3人世帯」が27.3%、「4人世帯」が16.9%である。聴覚障害では「2人世帯」が40.0%と最も多く、次いで単身世帯が17.1%、「3人世帯」と「4人世帯」がそれぞれ14.3%である。
- 性別で見ると、男性は「2人世帯」が30.0%と最も多く、次いで「3人世帯」が26.0%、「単身世帯」が17.0%である。女性は「2人世帯」が31.3%と最も多く、次いで「3人世帯」が22.2%、「4人世帯」が19.2%であり、「単身世帯」よりも「4人世帯」の方が多くなっている。
- 世帯類型別で見ると、親とのみ同居世帯は、片方の親と同居しているとみられる「2人世帯」が62.2%と最も多く、次いで両親とも同居しているとみられる「3人世帯」は37.8%である。

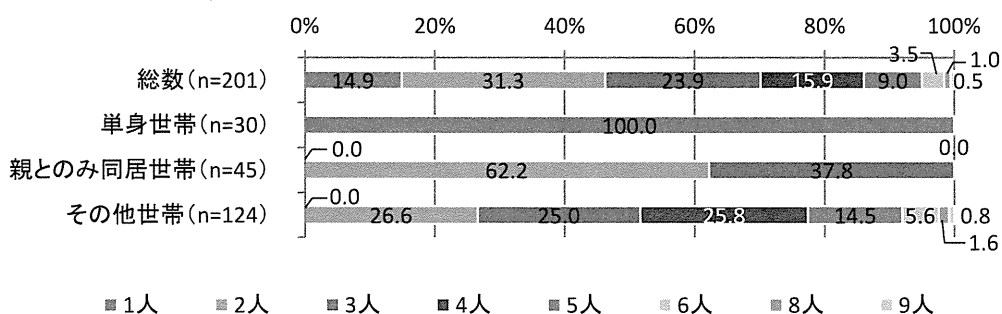
図表 12 世帯員数；障害種別



図表 13 世帯員数；性別



図表 14 世帯員数；世帯類型別



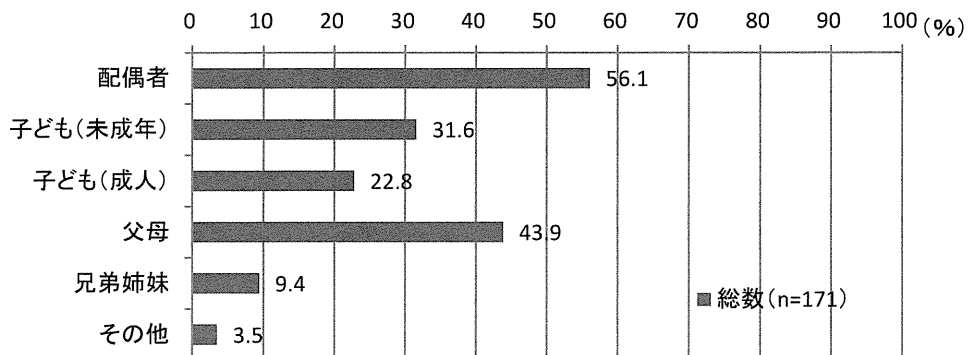
## ①同居者の続柄

【2人以上と答えた方にうかがいます。】

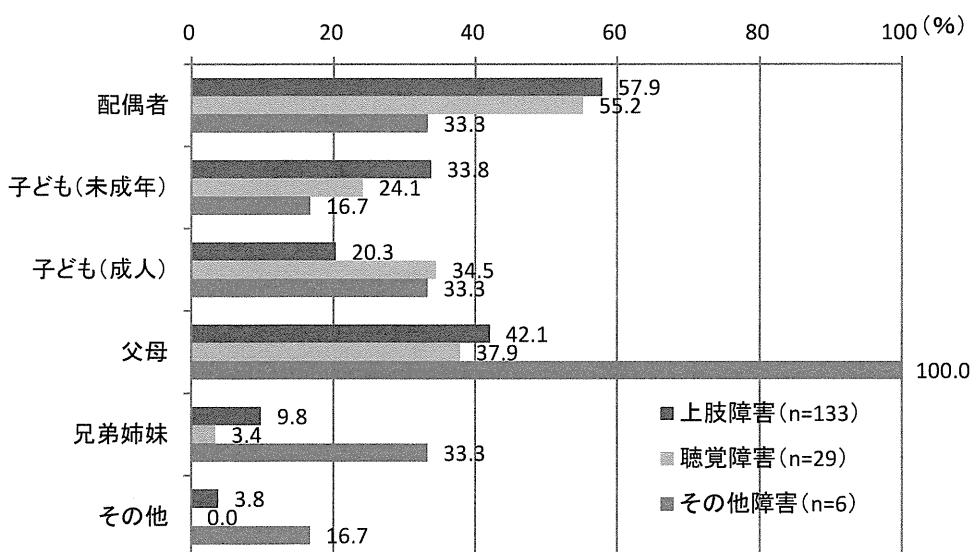
(1) 同居している方のあなたとの続柄を記入してください。(○はいくつでも)

- 同居者の続柄について、全体で見ると、「配偶者」が56.1%と最も多く、次いで「父母」が43.9%、「子ども(未成年)」が31.6%である。
- 障害種別で見ると、上肢障害は「配偶者」が57.9%と最も多く、次いで「父母」が42.1%、「子ども(未成年)」が33.8%である。聴覚障害は「配偶者」が55.2%と最も多く、次いで「父母」が37.9%、「子ども(成人)」が34.5%である。
- 性別で見ると、男性は「配偶者」と同居が60.2%と最も多く、次いで「父母」と同居が45.8%、「子ども(未成年)」と同居が33.7%である。女性は「配偶者」と同居が53.5%と最も多く、次いで「父母」と同居が40.7%、「子ども(成人)」と同居が32.6%である。「子ども(成人)」と同居している割合は、男性より女性が大幅に多くなっている。
- 世帯類型別で見ると、単身世帯、親のみ同居のいずれでもないその他世帯は、「配偶者」との同居が77.4%と最も多く、次いで「子ども(未成年)」の43.5%、「子ども(成人)」の31.5%である。

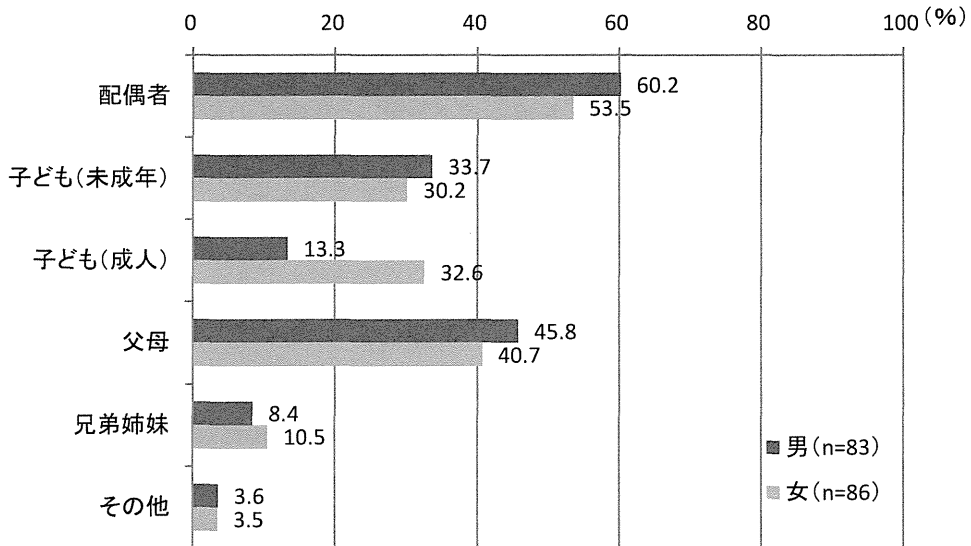
図表 15 同居者の続柄；全体（複数回答）



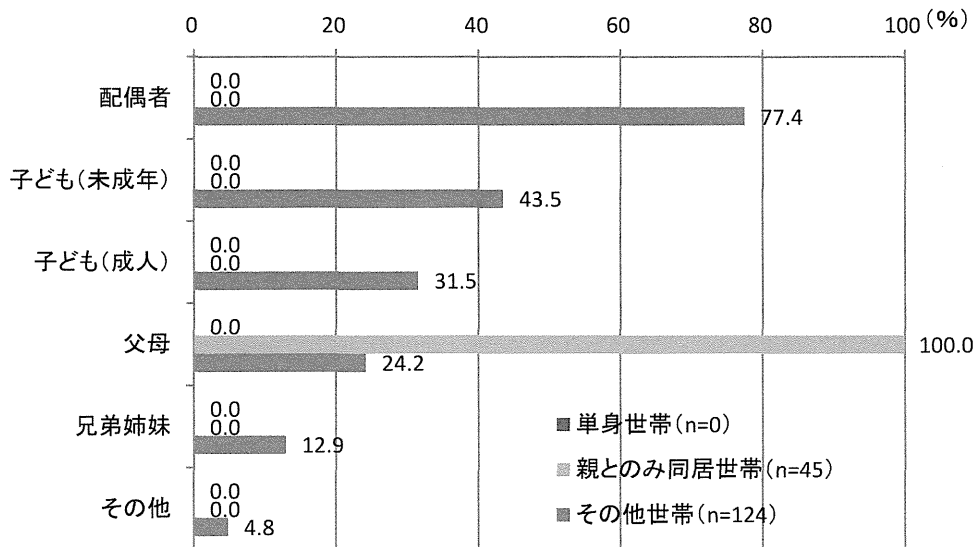
図表 16 同居者の続柄；障害種別（複数回答）



図表 17 同居者の続柄；性別（複数回答）



図表 18 同居者の続柄；世帯類型別（複数回答）



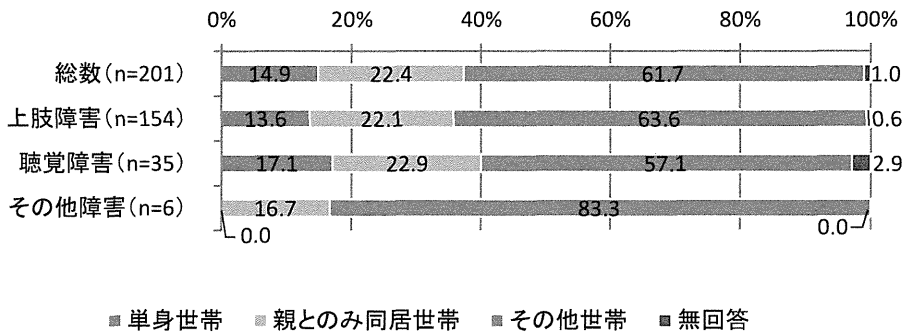
P<0.01\*\*

○障害種別で見ると、上肢障害は「その他世帯」が63.6%と最も多く、次いで「親とのみ同居世帯」が22.1%、「単身世帯」が13.6%である。聴覚障害は「その他世帯」が57.1%と最も多く、次いで「親とのみ同居世帯」が22.9%、「単身世帯」が17.1%であり、全体と比べると「単身世帯」がやや多くなっている。

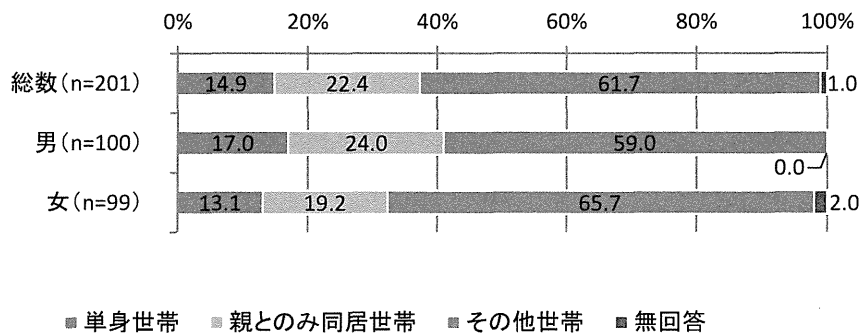
○性別で見ると、男性は「その他世帯」が59.0%と最も多く、次いで「親とのみ同居世帯」が24.0%、「単身世帯」が17.0%であり、全体と比べると「単身世帯」がやや多くなっている。女性は「その他世帯」が65.7%と最も多く、次いで「親とのみ同居世帯」が19.2%、「単身世帯」が13.1%であり、全体と比べると「その他世帯」がやや多くなっている。

○

図表 19 世帯類型；障害種別



図表 20 世帯類型；性別



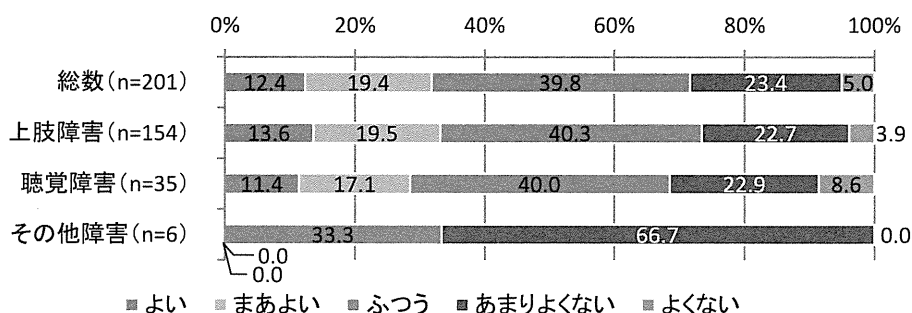
## 2. 日常生活の状況

### (1) 現在の健康状態

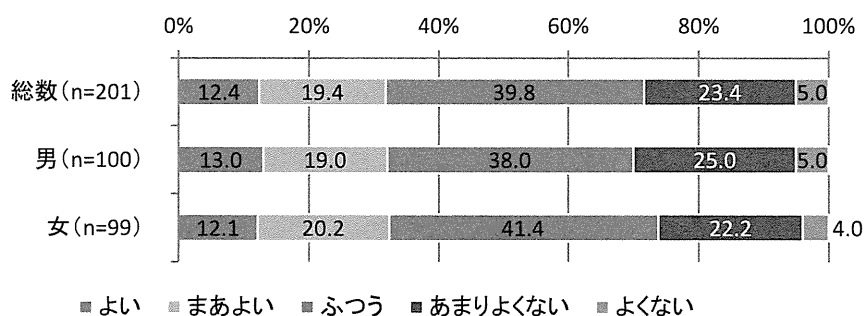
問1 あなたの現在の健康状態はいかがですか。

- 現在の健康状態は、全体で見ると、「ふつう」が39.8%と最も多く、次いで「あまりよくない」が23.4%、「まあよい」が19.4%である。
- 障害種別で見ると、上肢障害は「ふつう」が40.3%と最も多く、次いで「あまりよくない」が22.7%、「まあよい」が19.5%である。聴覚障害は「ふつう」が40.0%と最も多く、次いで「あまりよくない」22.9%、「まあよい」が17.1%であるが、「よくない」が8.6%と全体よりやや多くなっている。
- 性別で見ると、男性は「ふつう」が38.0%と最も多く、次いで「あまりよくない」が25.0%、「まあよい」が19.0%である。女性は「ふつう」が41.4%で最も多く、次いで「あまりよくない」が22.2%、「まあよい」が20.2%である。
- 世帯類型別で見ると、単身世帯は「ふつう」が40.0%と最も多く、次いで「あまりよくない」が23.3%、「まあよい」が16.7%である。親とのみ同居世帯は「ふつう」が42.2%と最も多く、次いで「あまりよくない」が20.0%、「まあよい」が17.8%であるが、「よくない」と回答した人も11.1%とやや多くなっている。その他世帯は「ふつう」が38.7%と最も多く、次いで「あまりよくない」が24.2%、「まあよい」が21.0%となっている。

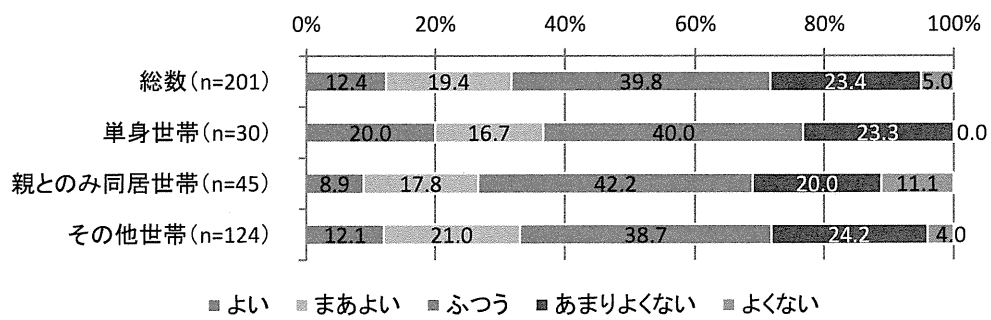
図表 21 現在の健康状態；障害種別



図表 22 現在の健康状態；性別



図表 23 現在の健康状態；世帯類型別



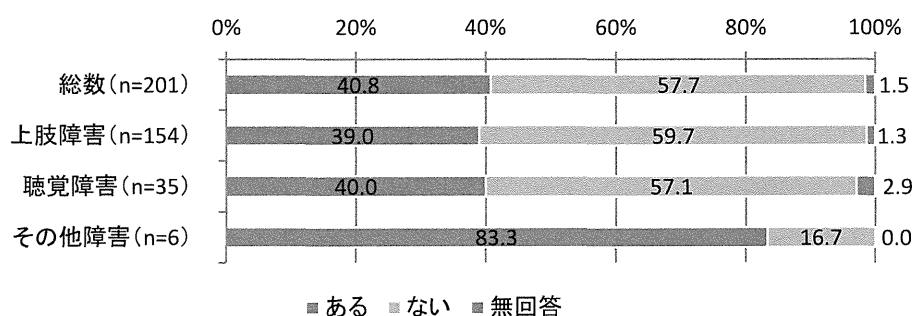
## (2) 日常生活への影響

問2 あなたは現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。

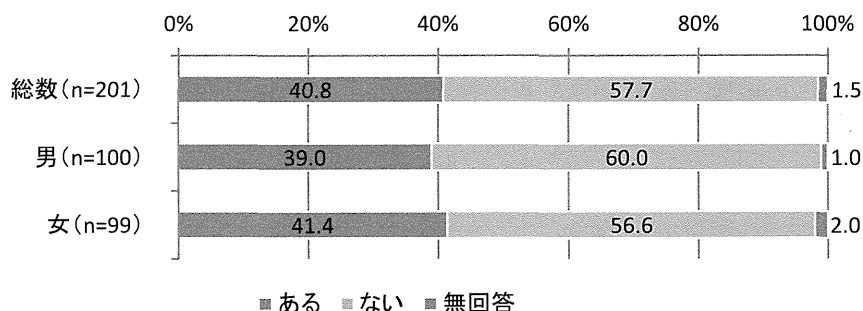
※一時的な風邪やけが等によるものは含めないでください。

- 日常生活への影響は、全体で見ると、40.8%が「ある」と答えている。
- 障害種別で見ると、上肢障害は39.0%、聴覚障害は40.0%が「ある」と答えており、いずれもほぼ同程度の割合である。
- 性別で見ると、男性は39.0%、女性は41.4%が「ある」答えており、女性の方がわずかに多くなっている。
- 世帯類型別で見ると、単身世帯は43.3%、親とのみ同居世帯は44.4%、その他世帯は37.9%が「ある」と答えている。

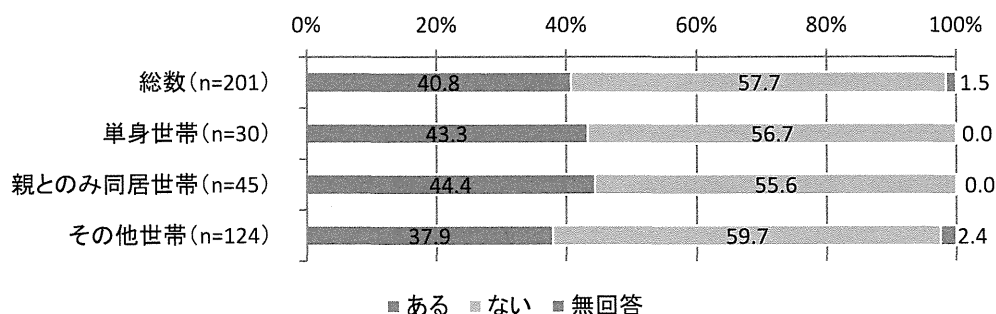
図表 24 日常生活への影響有無；障害種別



図表 25 日常生活への影響有無；性別



図表 26 日常生活への影響有無；世帯類型別





## ①日常生活への影響の詳細

【「1ある」と答えた方にうかがいます。】

(1) 日常生活上、どのようなことに影響がありますか（〇はいくつでも）。

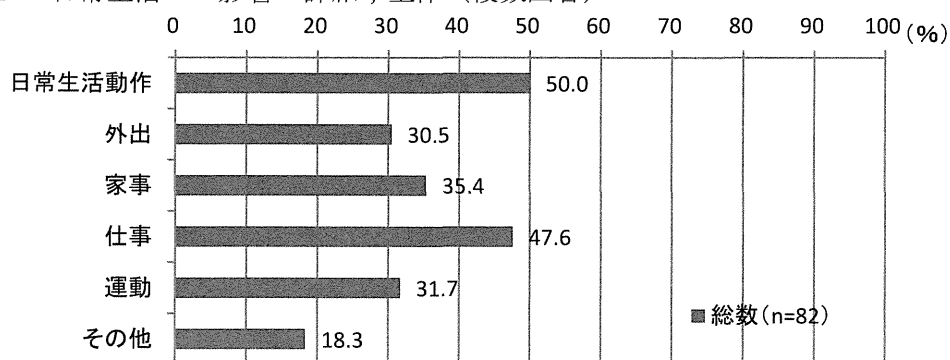
○日常生活にどのような影響があるかについて、全体で見ると、「日常生活動作」が50.0%と最も多く、次いで「仕事」が47.6%、「家事」が35.4%である。

○障害種別に見ると、上肢障害は「日常生活動作」が55.0%と最も多く、次いで「仕事」が46.7%、「運動」が33.3%である。聴覚障害は「仕事」が50.0%と最も多く、次いで「運動」が35.7%である。その他障害は「日常生活動作」が80.0%、次いで「外出」と「仕事」がそれぞれ60.0%と、いずれも高い割合になっている。

○性別で見ると、男性は「仕事」が56.4%と最も多く、次いで「日常生活動作」が38.5%、「運動」が33.3%である。女性は「日常生活動作」が61.0%と最も多く、次いで「家事」が51.2%、「外出」が43.9%である。

○世帯類型別で見ると、単身世帯は「日常生活動作」が46.2%と最も多く、次いで「仕事」が38.5%、「家事」と「外出」がそれぞれ30.8%である。

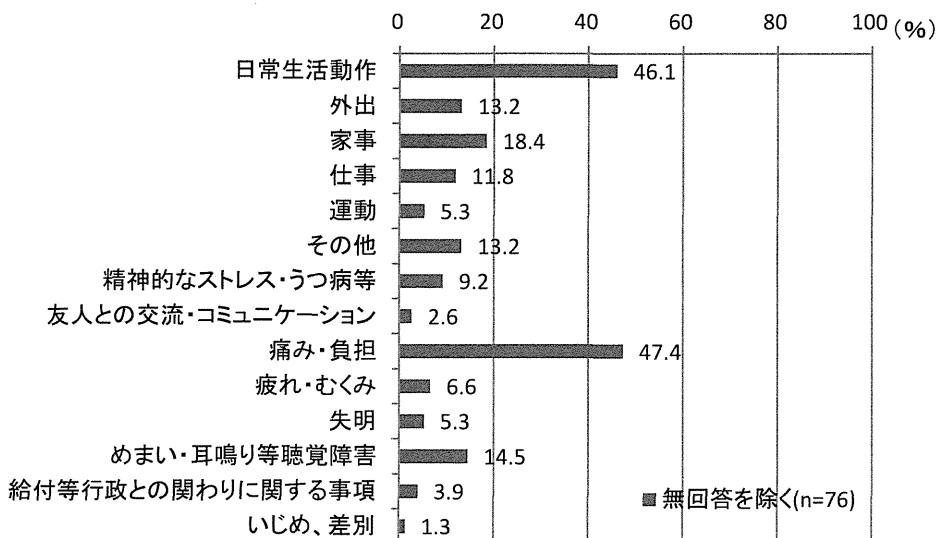
図表 27 日常生活への影響の詳細；全体（複数回答）



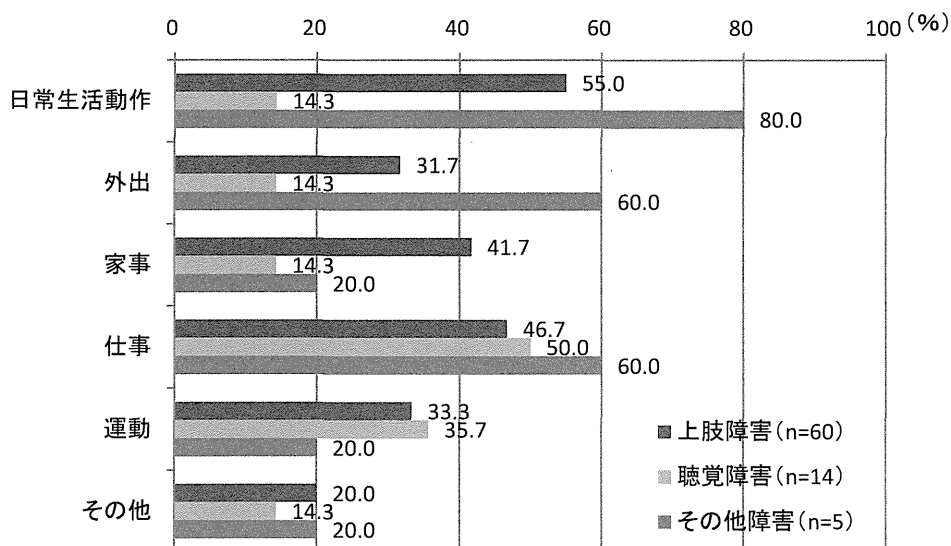
図表 28 日常生活への影響「ある」；6. その他

・自動車の運転、運転が困難ではなく、精神的な強迫性障害
・带状疱疹
・自転車に乗るなど
・無職です。スポーツしません。
・仕事を休職中（2年2ヶ月）
・下着をつける時に、腕の付け根が痛み時間がかかる
・自動車の運転
・家の中ははって移動、外では車椅子（ほんの少しは動かせるが、ほとんど介助）
・耳からの情報が入らない。
・不眠。抗うつ剤と睡眠薬を服用している。睡眠薬を服用しないと眠れない。
・休職中、通院
・パソコン作業
・成人病（動脈硬化、高血圧、糖尿病、etc）

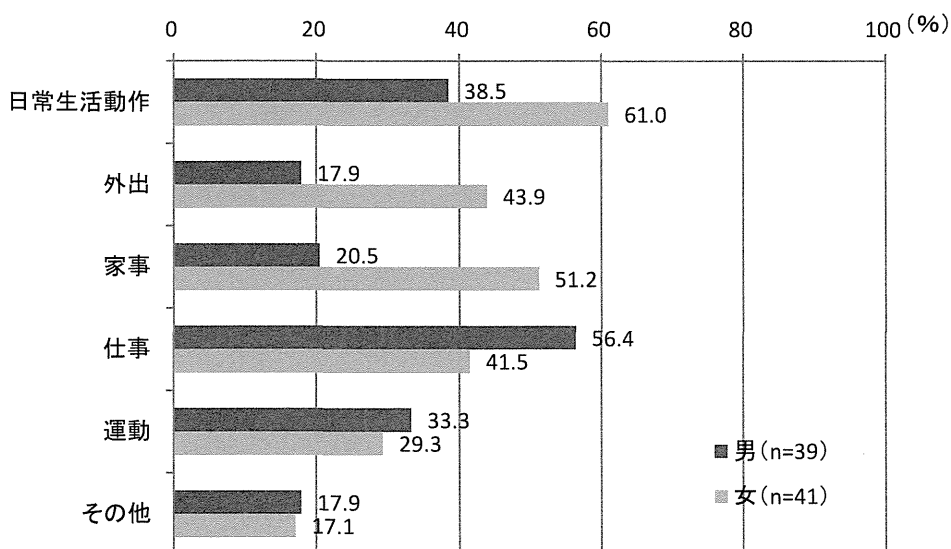
図表 29 日常生活上、不便・困っていること；カテゴリ別集計



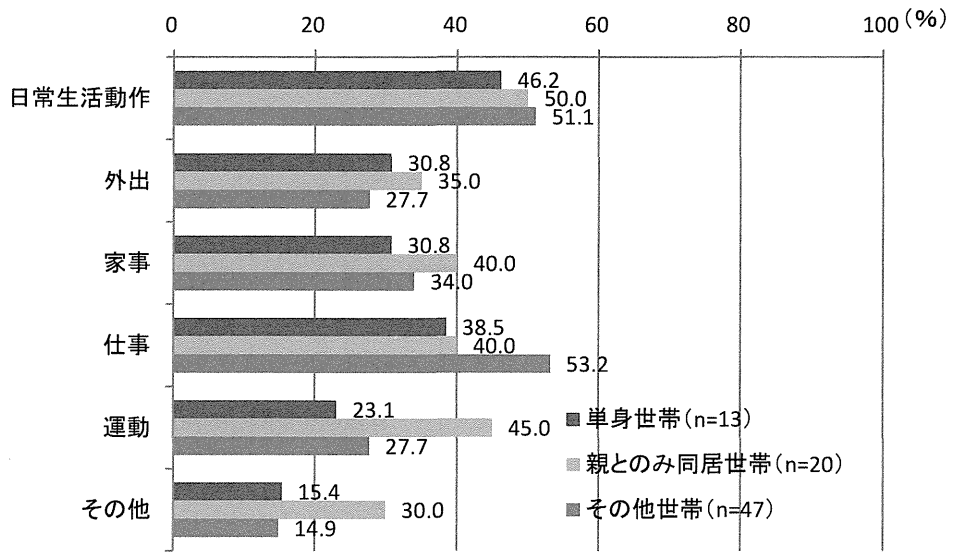
図表 30 日常生活への影響の詳細；障害種別（複数回答）



図表 31 日常生活への影響の詳細；性別（複数回答）



図表 32 日常生活への影響の詳細；世帯類型別（複数回答）



## ②日常生活上、不便なこと、困っていること

(2) 日常生活上、不便なこと、困っていることについて、できるだけ具体的に記入してください。

図表 33 日常生活上、不便なこと、困っていること；自由記述

<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体中が、時々しびれた様に痛くなる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・軽い老眼で夜になると遠くが見づらくなる</li> <li>・肩こり・だるさ</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・肩こり・腰痛時に湿布など1人では貼れない</li> <li>・にぎる握力がないたため、物をよく落とす</li> <li>・年齢と共にできていたことができにくくなってきている（服のボタンどめなど）</li> <li>・高い所のものは扱いがづらい</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・手根管症候群・胸郭出口症候群がある為、手の使い方が以前とは変わっている</li> <li>・胸蓋形成不全があることがわかり、時々足が痛い</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・聴覚の障害のため聴こえづらい</li> <li>・腰痛のため、時々起き上がれない時が年に何回かある</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・手首が16年前くらいから左右痛くなり初めに左手を手術して、4年前に右手を手術しましたが、手を使いすぎたりペットボトルを開ける時などは力が入らなくなり、何をするにも手を使う為日常生活に困る事がほとんどです</li> <li>・痛みがある時は湿布をしたり痛み止めを使っています</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設に入所しているし、意志表示（言語表現ない為）分からないが、雰囲気からストレス、不満は相当ある様（考える）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・右足股関節の可動域が狭くなってから、ストッキングをはくことに大変困っている</li> <li>・手根管による手のしびれと握力低下のための日常生活ができない事が増えた</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワイシャツの一番上のボタンがとめられない</li> <li>・足の爪が切れない</li> <li>・耳鳴りが続く</li> <li>・うつ病にかかっている</li> <li>・常に体がだるい</li> <li>・右腕が時々しびれる</li> <li>・老眼</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年50歳代になり、身体的に若干の衰えを感じます。特に頭痛（偏頭痛）と腰痛がひどく鎮痛剤がはなせません</li> <li>・最近特に運動時の後、身体の肩・腰・首等が痛みます</li> <li>・運動は空手道（修業年数34年）を続けていますが、痛みがきつい時などはやはり痛み止めの薬を飲みます</li> <li>・あとは、私は長年大型ダンプの運転手をしていましたが、ある日運転が怖くなり常時人をはねたのではとか、色々運転時の恐怖感を覚えました。その為、精神科に通う事になり「強迫性障害」と診断され、その為会社を退職に追い込まれ、現在傷病手当をもらっている状態です（無職です）「いしずえ」にお願いしてもなかなか就職先が見つからず大変困っています</li> <li>・あと、身体的では、中性脂肪とコレステロール値が高くデプロメールと胃薬のパリエット・ガスモチン、強迫性障害には、アラフラニール、鎮痛剤にはセデス、ボルタレンを服用しています。特に痛み止めはポケットに必ず入っているのが現状です</li> <li>・老眼も少し現れています。視力も下がりました</li> <li>・頭痛は大きな病院で診てもらいたいです</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワンピースの背中ファスナーの上げ下げができない</li> <li>・重い物が持てない</li> <li>・ビンのふた、ペットボトルなどの最初に開ける時が開けにくい</li> <li>・髪の毛を洗う時、首筋近くが届かないのでよく洗えない</li> <li>・着やすい下着がない（ブラジャー・パンティ）</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・左腿にマヒ（外転マヒ）が数年前から出はじめて、ぶつかったり段差を踏みはずしたりする（原因不明）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・骨が弱く、肋骨・右手首を骨折。現在骨折はしていないが、右首からきていると言われていたが肩から腕にかけて痛みがあり、整骨院に通院中</li> <li>・眼力も弱く聴力なしですので友達ができない</li> <li>・仕事も制約がある</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・腰に負担がかかるが、重量物を持つのが困難です</li> <li>・排便時にウォシュレットがあれば問題がなし、なければ生活が不便になる</li> <li>・身体全体に疲れやすい。ずっと残る。抜けないです。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・糖尿病による腎症・網膜症（左目失明）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・5 年程前より高血圧及び両足の変形性股関節症を発症し、歩行がかなり困難となり、生活や仕事で重い物を持ってない、走ることができないなど不便を感じている</li> <li>・また股関節症により最近では腰痛も発症し月 2 回病院へ通院し薬を処方してもらっている</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容院を経営しています。同じ動作を長い時間（たとえばフィンディング）を続けているとだんだん手がしびれて感覚がなくなってくる</li> <li>・足がむくみやすい、治らない</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワイシャツのボタン（一番上のボタン）</li> <li>・ペットボトル等のキャップ回し</li> <li>・ネクタイ着脱</li> <li>・傘を長時間待つ</li> <li>・背中をかく</li> <li>・くつのひもを結ぶ</li> <li>・握力が必要なとき</li> <li>・重い荷物を持つ（長時間）</li> <li>・電球（天井等）の付け替え</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鎖肛が一番障害となっているので、食事の内容により下痢となってしまう為、日頃から食べ物を制限するなどして精神的にも気を使わないといけない</li> <li>・40 歳を過ぎ、ちょっとした疲れから胃や腸が悪くなりやすく、外出にも差し支える。一度腸を壊すと食事もできなくなり元に戻るまで 1 週間はかかる</li> <li>・手の障害と両方の為、下痢をした時の後始末（下着の取替えや汚れの除去）が大変苦労している</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ときどき股関節が痛く、歩くのがつらい時もあります。整形外科で調べてもらったのですが、水らしき液体が溜まっているということで痛み止め（炎症止め）の薬と湿布をもらい、安静にしていると 2 週間ぐらいでよくなります。骨には異常ないようです。股関節に負担がかかると痛くなります</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・PC によるデスクワークが長時間続くので肩や腰の痛みが常態化している</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝起きた時、利き手の指が痛いことがある</li> <li>・いつも使っている利き指が、バネ指？のようになり動かしづらい（左小指と薬指）</li> <li>・はしが使えづらくなってしまった</li> <li>・両肩の痛みと両腕の付け根が痛く動かしづらい（腕が上がりづらい）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・首・手・肩に負担がかかる</li> <li>・フタを開けられないなど</li> <li>・こまかい事が多数で書ききれない</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・後縦靭帯骨化症の為に立ち上りが自分でできない。入浴槽が深い為に家族の介護が必要。排尿困難・尿をもらす為オムツをしている。尿が出る感覚はあるが、我慢することができない。</li> <li>・長時間立ってられない</li> <li>・杖使用、ベッド使用、オムツ使用、歩行も 1 人で歩けない場合あり</li> <li>・手首・肩のつけねがしびれる。時々麻痺をする。指が痛い（病院では病名がない）</li> <li>・右手の親指、人指し指で物をつかむと痛い日が増えた</li> <li>・首の付け根が異常に痛い。字を書いていると震えることが多くなった</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・耳鳴りは中学生の頃より1分とも止んだことはない</li> <li>・目眩がする（マニュアル）難聴</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・手首が回らないので自動販売機等でコインの投入がむずかしい等</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・耳が不自由な為、いざという時、例えば110番や119番等スムーズに呼ぶ事ができない事（基本的にはFAXからで、その後約30分後に手話通訳者が同行という形で時間がかかり過ぎる）</li> <li>・災害の時</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高い所の物はとれない</li> <li>・重い物は持てない</li> <li>・ビン等のふたは開けられない</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・聴覚障害のため音の方向がわからない</li> <li>・目の動きが左右に動かない</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活において困っている事はあまりない。ただ左手が極端に右手に比べて劣っている。例えば握力が悪かったりする。物をつまみ上げたりするのが苦手だ。長いひもは結び易いが短いひもを結ぶのも苦手</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・心臓疾患のため運動は控えている</li> <li>・うつ期になると何もできなくなる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・上肢のだるさ、肩こり、肩の痛み</li> <li>・身体が疲れやすく長時間労働できない</li> <li>・近頃足のひざも左右痛みがある（右の方が弱い）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通機関を利用するとき切符が買えないので、携帯電話をポケットやかばんに入れておくだけでバスに乗れたり改札口を通ることができたら助かる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生まれた時から両親に介護されて、それがあたり前になって本人もその生活に素直で明るく人とかかわることが好き、人にかまってもらえると嬉しいので本人は深刻に困ったり、嫌な思いはしていないと思えます</li> <li>・平成9年4月に父が脳内出血で倒れ、一切本人の面倒をみられなくなったこと。父が入院したりした頃は急にショートステイさせたり（仕方なく）したので、一時精神不安定になり、発作が起きたこともありました。本人が父の病気を少しずつ（現在は在宅）受け入れるようになり、次第に気持ちも安定し戻りました。父が入退院、療養中も母の送迎で作業所へ通っておりましたが、平成16年4月から現在通所している障害者支援施設へ移りました。母の介護が大変なので、長い間（20数年）通っていた作業所（友達、先生方と楽しく過ごしていた）から、急に移したのですが、今まで母とべったりだった所を送迎バスに乗って一人で通所できることが喜びが大きく、「一人で行ってきたんやなー」というと得意げに満足していました。職員さんにもすぐになついてよくして頂いています。</li> <li>・一番の母の希望は、少し体重を減らすことですが、そんなにたくさんは食べさせてないつもりですが（一人で勝手に食べることはない）なかなかうまくいかない現状です</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・面識のない人とのコミュニケーションがとれず困る。例えば、買い物等店員と話が通じない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣服の着脱、下着、ズボンの上げ下ろしに以前より時間がかかる（一人では、外出先では出来ない。家の中においてはトイレの壁にフックを付け、棒の先にフックを付けたものを使用しているが、年を負うごとに体がかたくなり、手の力も弱ってきている。足も疲れやすくなってきているように思います。）ブラジャーをつける時も大変で最近は家族に頼んでつけてもらっています。着けた後も私は右肩の鎖骨が手術をした為なので、すぐに肩からずり落ち安く、おちないように意識してしんどい思いをしています。それがもとで肩こりもひどく頭痛がしています。</li> <li>・ヘルパーを使い外出したくても移動介助（外出援助）は使えず困っています。今までは工夫したり、身体に少々負担をかけながら家事もしてきましたが、ほとんどの事を足でしている為、腰や膝が痛く、お茶碗を洗ったり、高い所に洗濯物を干したりするのも、徐々に何をするのに時間がかかってきています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活に24時間酸素吸入延長ホースを引っ張っての行動で大変不便な日々を感じています。てんかんの発作が強く重症になっている。28年振りにおきたてんかんの発作からうつ状態ひどくなってきた。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事の時涙が出るのでティッシュペーパーを沢山使用。目の外転が出来ないので、後ろから来る車をよけることが出来ない。道の真ん中を通るので運転手に叱られている。危険を感じる</li> <li>・左手の親指が奇形で力がなく物を持ち上げるのに不便。夜は寝る前に人工呼吸器を装置して寝るので寝がえりする度、又トイレに行く等母親に面倒をかけている。</li> <li>・あごの不形整の為、下あごと上あごの噛み合わせが悪く食事はほとんど飲み込む。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・聴覚障害者は廻りの人から見て、普通の人と変わらない為、障害を軽く見られがち、すぐに理解を得られない事が多いです。文章力は普通の人と比べて低い為コミュニケーションがうまく出来ません。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・左手が毎日むくみを感じる。前より肘が曲がってきている感じがする。トイレの時前は左で拭いていたがここ数年で届かなくなってしまった。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・台所を改修したいが出来ない。</li> <li>・包丁や鍋類の情報が全くない。</li> <li>・市役所・区役所は全く給付が出来ることも出来ないと言う。だが本当は申請出来るものもあった。正確な情報を教えて欲しい。</li> <li>・タオルが絞れない。→握力が2.5（左）が0になった。右は0。</li> <li>・オシャレなオールゴムズボンが店頭になくなった。探すのが大変。</li> <li>・洗濯が出来なくなり週一回ヘルパーにきてもらっている（トイレ・風呂・台所）</li> <li>・弱視の為、自転車モラルがひどく歩行が不自由な為、白杖をついていますが怖い。その度に体が硬直しヘルニアになった。歩行中や施設の同色段差がわからなくなった。</li> <li>・HPに詳細の福祉カタログや給付（金額）の完璧な資料が載っていない。</li> <li>・福祉除雪を利用していても限界があります。区役所に2年間嘘をつかれ、腰部椎間板ヘルニアになった。</li> <li>・歩道は絶対に自転車を禁止出来ないなら自動車と同じく罰金や交通強化して下さい。何度もひかれそうになり、体調をくずした。スクランブル交差点はラッシュ時はやめて下さい。</li> <li>・弱視でもあり時には車椅子を利用するが、歩道はデコボコで大変です。安全に歩けるようにして下さい。精神的につらい。</li> <li>・買い物（食材・洗剤・飲料水等）が大変。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運転出来ない</li> <li>・歩けない</li> <li>・字が書けない</li> <li>・トイレ不自由</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも疲れている（疲労感が抜けない）</li> <li>・腰痛、背中痛み</li> <li>・体が硬くなり、トイレの時（朝など特に）手が後ろに回りづらい。</li> <li>・残業等長時間働くと翌日疲れてしまう。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・耳が聞こえない生活の中で、工房に訪ねてくるお客様が、玄関のチャイムランプ（フラッシュ）を付けても気が付かない事がしばしばあります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・衣類着脱。ボタン止めは以前から時間がかかったが、手のしびれが出てきてより時間がかかるようになった。ボタンの種類によっては家族に手伝ってもらわないといけなくなった。背面にあるファスナーは自分では全く出来ない。</li> <li>・食事。箸・スプーン・フォークの形状によっては、使用出来ないものが増えてきた。（手の力の衰えによるもの）</li> <li>・調理。包丁使用时、食材を押さえる左手の指にこわばりが出て（1分くらいで）、休み休みなので時間がとてもかかるし、作業量も制限される。鍋等から皿に移す作業は手の力の衰えにより出来ないことが多くなった。</li> <li>・洗濯。手指の痛み、こわばりの為、洗濯ピンチの使用に困難を感じる。</li> <li>・仕事。パソコンのキーボード操作、書類めくり等は左手指の痛み、こわばりで作業時間が増加した。</li> <li>・外出。必要最低限（財布等）の物が入ったバックを長時間持つのが辛くなってきた為、長時間の外出は控えるようになった。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・雨の日の傘の開け閉めの便利な物が無いので不便だと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめ、差別に困っています。市役所、民生委員、法務局に助けを求めましたが未だに解</li> </ul>

<p>決出来ません。サリドマイド障がい者は裁判で国や製薬会社に勝った、大金を貰ったという話だけが残り、良い思いをしている、生意気だ、贅沢だ、人のお金で生活しているのだから健常者の幸せの犠牲になればいいと言われ、石を投げられ、車にいたずらをされ、噂話（悪口）を言いふらされ、町内会の回覧等情報を知らせてもらえなかったり、参加させてもらえず（但しお金のかかる事には関わられる）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い頃には出来ていた事が出来なくなってきていて、肩の関節が痛く、腰が上げられなくなってきていて生活しづらくなり、家を建て替えないと住みづらいが、将来の事を考えるとお金が心配で出来ない。しかし、このままでは老後に向かい不安。どうしたらいいのか？</li> <li>・自分の事も不安であるが、その上に親の介助・介護をしなければならない事が、身体的にも精神的にも不安・・・心配です。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・洗濯物を干す時に、小さいもの（靴下や下着等）洗濯バサミが沢山付いたハンガーに挟む時、口を使って洗濯バサミにとめる時、距離が遠いのでやりにくい。親指が無い為、洗濯バサミを開く時指と指では挟めない為、手のひらと指とで洗濯バサミを開かなくてはならない。ビニール袋などを歯と手で開ける為、歯に良くないと歯科医師に言われた。</li> <li>・仕事がタクシー運転手ですが、主に客は左側後方に乗る為、左耳小耳症で聞こえない為聞き取りに苦勞する。更に眼球運動障害により、運転において車線変更時等がかなり緊張（苦勞）を伴う。</li> <li>・摂食時、涙が大量に出る時があるので、周りの人に心配される事もしばしば。喉に袋状になっているところがあり、摂食時に気を付けないと食べたものが入り込んでむせてしまう。ひどい時は納豆5～6粒、魚の骨等が入ると大変な苦痛を伴う。</li> <li>・サリドマイド被害との関連はわからないが、20代の頃から肝機能に問題ありとされ、マラソン等の運動では同時代の者と比べてかなり劣ると感じていた。タクシーを始めた時他の者と同等に結果を求められて頑張ると非常に体調が悪くなり、体調に合わせて仕事を（ここで終了していた）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・手首、肘に負担のかかる動作を1時間以上続けると痛くなり、あと手が使えなくなる。（筆記・キーボード操作・掃除機かけ・雑巾絞り・雑巾がけ・重い物を持つ・時間のかかる抜歯）</li> <li>・股関節の痛みの為、長時間（15分以上）同じ姿勢を保つとその後次の動き（立ち上がる・歩く）がなかなか出来ない。外出の範囲が狭まる。</li> <li>・握力が右 15kg、左 0 kg と同年代女性と比べ、大きく劣るので物を握りとめておく事や、ビンの蓋をあける等の動作が難しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・手の長さが短いので床に落ちた物を拾う時が不便です。先天性股関節脱臼があるのでなるべく膝をついて取るようにしていますが、また立ち上がらなければいけないし、外で膝をつくことは難しいので、手でどこか支える事が出来れば、腰を曲げる事が出来ますが、何もない所で拾い上げるのは困難です。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・風呂やトイレでの服の脱衣、特に夏に汗をかくと下着が肌について動かなくなるので大変です。たま膝が痛くなってきたので（足を使うので）つらくなってきた。ゴミ出し用袋は足でしばっている。古新聞、雑誌も足でしばっている。お化粧品、髪をとかず、洗うのも足でやる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・腰痛の為衣服着脱やトイレをした後始末に困っている</li> <li>・洋服が制限されてしまう（ワンピース等は着れない（後ろファスナー等））</li> <li>・目がすぐに疲れてしまうのでパソコンや本など（新聞）を見る事が出来ない</li> <li>・入浴の時に背中が一人では綺麗に洗えない</li> <li>・背中が常に痒い</li> <li>・臭覚がない事（良いにおうもくさいにおいも感じられない）（わさびやはっかのにおいは感じる）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年を重ねる度股関節の痛みや可動域の減少によって動作が遅くなり、信号、電車の乗降に不安を感じる。又足の爪が切りづらく適当、予想で切っているのも不安。右手の変形によるのか、手首に冷えを覚えビリビリと痺れるのも多くなってきた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・右肩関節痛により、腕が上にあげにくい。衣服着脱や洗濯物を干す時などに腕が上がりず不自由。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・母と二人暮らしで母の痴呆が少しずつ悪くなっているが、行政に相談に行く時間がない。手の力がどんどん弱くなってきている。</li> </ul>



<ul style="list-style-type: none"> <li>・三年前より両肩、肘、手首、指に痛みがあり、色々な事で困る事が多い。衣服の着脱の際痛みがある為腕の可動域が狭まり着られる服が少ない。就寝時同じ姿勢をしていると両肩、肘に痛みが始め目が覚めてしまう。冷えると両手の関節に痛みが出る。洗面・入浴・トイレの時にも痛みの為支障があり、下着の着脱にも不自由がある。握力を使った家事は痛みの為出来なくなった事が多い。これまでパソコンを使った仕事は人並みに出来たが、痛みの為退職せざるをえなかった。これらの事は三年前突然始まり今も痛みで悩まされている。二年前に右手尺骨神経剥離手術を行い、それまでであったしびれは改善されているが、各関節の痛みはまだある。具体的な解決策も見当たらず、病院に行っても骨に変形がある為親身になって相談にのっていただけでない。マッサージ・針・灸・あんま等でその場をしのいでいる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・引っ越しの必要が生じているが、荷物の整理等無理をすると利き手に支障がき、作業がすすまない。</li> <li>・左手に障害があり、つい右手のみ使う為腱鞘炎になってしまい、清掃をするのにも不自由。(痛い時はブラッシングも不可能、入浴時背中を流せない、化粧中も痛点にあたり、まんべんなくクリームを塗れないことも)</li> <li>・料理もしたいが、野菜の種取他微妙な部分が出来ず、つついり弁当を買うことに。食生活が楽しめない、貧困に。食器を洗うことも制限、重い皿等使えずプラスチックの食器になり、生活も味気なくなった。</li> <li>・ペットボトル(缶)の蓋が開けづらくなった。</li> <li>・買い物で一度に多く買えなくなった(荷物の重さ制限)</li> <li>・スマートフォン、公衆電話等の受話器も重くなってきた。</li> <li>・公共施設のドアの開閉が辛くなってきた。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ストッキング、タイツ、靴下、ズボン等脱ぎ着するのが大変。</li> <li>・足の爪を切るのが大変で困難。</li> <li>・床に物が落ちたり、床に置いてある物を拾ったり、取ったりするのが大変。</li> <li>・床の拭き掃除は困難。</li> <li>・踏み台を必要とする、電球の交換や、掃除は困難。</li> <li>・食品のハム・ベーコン等薄く真空パックされたものをあけるのが大変。</li> <li>・朝の通勤は人の流れについて行けず、怖い。</li> <li>・脚が痛い為杖をつきたいが、右手は腱鞘炎とばね指、左手は手根幹と頸椎の変形からしびれで困難。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合失調症にかかっており時期によって症状が重くなったり、良くなったりしている。(2,3か月周期くらい)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・首、肩、腰、膝等の関節が痛く、それに伴うめまいや頭痛もおこる。</li> <li>・また肩(特に左)が痛い通勤等で電車に乗る際、左手より右手が長い為右手でつり皮につかまり、どうしても右手で傘や荷物を持ってしまいがちで、増々左肩が痛くなる。</li> <li>・腕が短い為普段座っていても猫背になりがちで腰や首にも負担がかかっている気がする。</li> <li>・膝が痛い為歩くのがつらい。</li> <li>・左手の指にほとんど力が入らない為、野菜の皮をむくのにかかる。</li> <li>・洗濯ばさみで洗濯物を挟むのに非常に時間がかかる。(指に力が入らない為)</li> <li>・腕が短く近頃腰も痛く、曲がりにくくなってきた為トイレでお尻を拭くのが非常に大変。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・肩、首、手、腕、指と痛いところが年々増えている。無理しながら日常生活を過ごしています。体がこわばってきている。両手が内側に曲がっている為小指をよく使うせいで、痛みが強い。</li> <li>・トイレで下着下ろす時時間がすごくかかる。</li> <li>・手が後ろにまわらないので、衣服の着脱がしにくい。</li> <li>・家事全般がすごくしにくくなり、痛くて時間がかかる。掃除機→クリップを握りにくい。重い。ダスキングッツをレンタルで利用して掃除機を出来るだけかけないようにしている。お風呂掃除→力が入りにくく、手の上下動きが、腕が痛くて以前よりしにくい。調理→包丁が重く感じてきている。お皿をよく手から落として割る様になった。布団干し→負担感が強い、冬場は重くて出来ない。運動→体をほぐしたり、鍛えようにも、手を上にあげたり回すのが痛いのでストレッチにならないし、スポーツジムにも不安で通えない。</li> <li>・毎日がだるい(仕事による疲れ)</li> </ul>

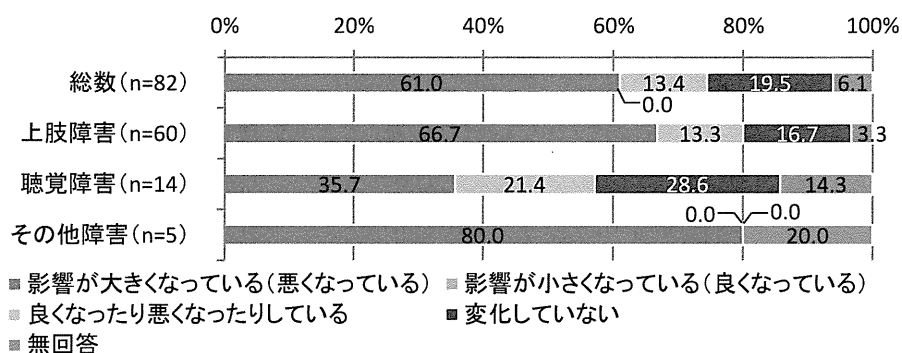
<ul style="list-style-type: none"> <li>・左耳が聞こえないので生活仕事に困っています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全間で記入した、パソコン作業ですが、1時間位続けて作業していると手がしびれて感覚がうすれて作業の継続がむずかしくなる。</li> <li>・子宮ガンでリンパ節を取った影響で、片足がリンパ浮腫になり、時々むくみがひどいと、足が痛くなったりして、無理が出来なくなりました。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・時々めまいが（高血圧のせいかと）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・右目でしか見ることが出来ないのに、右目が白内障になり左右から人が来るのを避けられなくなりました。視力が右 0.02、左 0. 右目の手術は出来ないと言われました。実はこのアンケートを書くのはとてもつらいです。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・腰痛</li> <li>・視力低下</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドライアイがひどくなる</li> <li>・左側全身、神経のバランスがうまく調整出来ない（神経が鈍くなってきている）</li> <li>・胸の圧迫から咳が多くなる</li> <li>・ヘルニア</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・右手の障害を持っていますが、ここ一年位前から肘の関節がいっぱい曲げた時と伸ばした時に激痛が走って物を持った時とか洗顔、洗髪の時等、日常生活上つらい時があります。あと首、腰、膝等の関節が痛くてつらい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・難聴</li> </ul>
<p>この3年間で日常生活上、自分の身に起こった事です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・股関節骨折</li> <li>・乳がん</li> <li>・階段から落ちた</li> <li>・胸を打ちひびが入った。</li> </ul> <p>※乳がんに関して5年間月に一回通院しなくてならず、果たしてホルモン剤を服用してなくなるのか、軽いものか心配です。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・肩、背中、腰痛により、常に体が重いので何をするにも動きにくい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年以内に老眼となり、老眼鏡を使用するようになった。不便を感じるようになった。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔面マヒでたまにつっぱることがある。若い時は大丈夫だったけど、年を重ねるとうんざり。</li> <li>・形成外科手術後、たまにヒリヒリするし、次に頭痛、顔面マヒ、歯痛、気分悪い、だるくなり、年を重ねると痛み止め薬を飲んで横になる。年をとると不安。形成外科手術後（左耳）たまにかゆくなるので、嫌です。時々風呂後綿棒で綺麗に拭く。右耳はタオルで拭くけど、左耳（手術）はタオルで優しく拭いたり、綿棒で拭きます。面倒だけど。</li> <li>・目、ドライアイ</li> <li>・物忘れ多い</li> <li>・両腕の長さがほんの少し違うように感じる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・手のしびれ 食事中に手のしびれがひどい為、箸を置いて食事を中断することが多い。調理中に包丁を使った作業も同じく数分以上続けるのが難しいことがある。ただ毎日ではなくて調子がいい時と悪い時がある。調子が悪い時でもしばらく手を自分でマッサージしたりすると数分で治る事が多いので、不便ではあるが生活に大きく影響している訳ではない。</li> <li>・腰の痛み 医者の診断によると10年から20年後には手術が必要になる可能性が高いと。今のところ痛みは生活には大きな支障なし。</li> </ul>

### ③おおむねこの5年間の日常生活への影響の変化

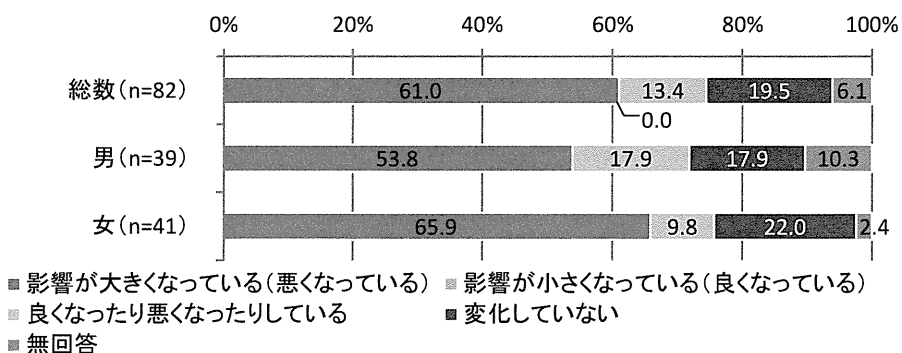
(3) おおむねこの5年の間に、上記のような日常生活上の影響の度合いは変化していますか。

- この5年間に日常生活への影響が変化したかどうかを全体で見ると、「影響が大きくなっている（悪くなっている）」が61.0%と最も多く、次いで「変化していない」が19.5%、「影響が小さくなっている（良くなっている）」と答えた人は0%である。
- 障害種別に見ると、上肢障害は「影響が大きくなっている（悪くなっている）」が66.7%と最も多く、次いで「変化していない」16.7%、「良くなったり悪くなったりしている」が13.3%である。聴覚障害は「影響が大きくなっている（悪くなっている）」35.7%と最も多く、次いで「変化していない」が28.6%、「良くなったり悪くなったりしている」が21.4%である。上肢障害と比べると、「影響が大きくなっている（悪くなっている）」の割合が低く、「良くなったり悪くなったりしている」「変化していない」の割合が高くなっている。
- 性別で見ると、男性は「影響が大きくなっている（悪くなっている）」が53.8%と最も多く次いで、「良くなったり悪くなったりしている」と「変化していない」がそれぞれ17.9%である。女性は「影響が大きくなっている（悪くなっている）」が65.9%と最も多く、次いで、「変化していない」が22.0%、「良くなったり悪くなったりしている」が9.8%である。男性に比べると「影響が大きくなっている（悪くなっている）」の割合が高く、「良くなったり悪くなったりしている」の割合が低くなっている。
- 世帯類型別で見ると、単身世帯は「変化していない」が30.8%と最も多く、次いで「影響が大きくなっている（悪くなっている）」と「良くなったり悪くなったりしている」がそれぞれ23.1%であり、全体と比べると「影響が大きくなっている（悪くなっている）」の割合が大幅に低く、「良くなったり悪くなったりしている」と「変化していない」の割合が高くなっている。親とのみ同居世帯は「影響が大きくなっている（悪くなっている）」が60.0%と最も多く、次いで「変化していない」が25.0%であり、全体と比べると「変化していない」の割合が高くなっている。その他世帯は「影響が大きくなっている（悪くなっている）」が72.3%と最も多く、次いで「変化していない」が14.9%であり、全体と比べると「影響が大きくなっている（悪くなっている）」の割合が多くなっている。

図表 34 おおむねこの5年間の日常生活への影響変化；障害種別



図表 35 おおむねこの5年間の日常生活への影響変化；性別



図表 36 おおむねこの5年間の日常生活への影響変化；世帯類型別

